

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense urban landscape with numerous skyscrapers and buildings. A river flows through the city, and a bridge is visible in the lower-left quadrant. The image is used as a background for the text.

有識者へのヒアリング

法政大学総長

田中 優子 氏

第3回築地再開発検討会議

築地を再開発するのであれば

- 築地だけでなく、日本橋も含め、江戸・東京の歴史の中における「市場の歴史」「江戸東京の流通のしくみ」をテーマにすべきである
- 食だけでなく、日本の歴史が分かる場所に構成すべきである

築地を再開発するのであれば

- 「食」だけではなく、かつての日本橋のにぎわいなど、市場の「活気」や「経済の歴史」を見られるように、江戸・東京の文化、とくに江戸とのつながりを持たせた方が、日本の特徴が見える



水運の活用

- 江戸は水の都であった。河川や多くの運河があり、様々な運搬に船を活用していた
- 築地で船の乗り降りができ、水運が整備されれば、船からの景色も整備される
- 東京の様々な場所に河岸をつくって、そこから町に入れるようにしていくと、江戸・東京らしいものとなる

次の世代に伝える

- 和食に築地が果たした役割は大きい。和食文化の歴史について、食べ物だけではなく漁や器や着物や空間のしつらいなど、築地は次の世代に伝えることができる



発信する

- 築地を、日本文化がそこで展開できる、素材と知の宝庫とする
- 築地は、新しいことを発明・発信するために起業する若者たちを、迎え入れる場所としても考えられる
- 交流の場としての東京の特徴はアクセスが良いこと。築地はその拠点になる可能性がある

東京から見える日本

- 交流の場としての東京は、水産業を中心とする全国の1次産業が、何段階かの流通と加工を経て最終消費者に向かう拠点である。その「地方にとっての貴重な拠点」であることを基本に、日本全体の産業と流通が見える拠点とする

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense urban landscape with numerous skyscrapers and buildings. A river flows through the city, and a bridge is visible in the lower-left quadrant. The image is used as a background for the text.

有識者へのヒアリング

東京工業大学 教授
中井 検裕 氏

第3回築地再開発検討会議

築地再開発における機能

- 場外市場に面するところは、観光や賑わいの機能を入れていくのが自然であると考えられる
- その利用範囲は一部なので、残りの大部分の使い方が非常に大事



築地再開発における機能

- 東京が他のアジアの大都市と競争して
いくうえで必要なものが求められている
- その視点からは、住宅系以外の施設だ
と思うが、オフィスの場合も東京の他の
地域との役割分担を考える必要がある

築地再開発における機能

- 築地という場所を考えると、食から健康や医療など研究開発の知の創造拠点のようなものは可能性があると考え
- 研究開発からマーケティングまで一気通貫で行う、他のアジア大都市にはない都心型のサイエンスパークのような施設が考えられる

築地再開発における機能

- 観光・賑わい系施設では、ナショナルチェーンでなく、場外市場の伝統を活かすような、新しい食の事業形態のようなものであれば面白い
- 特に、ベンチャー的な飲食店のインキュベーション機能があるとよい

築地の土地利用

- 賑わい系施設や、サイエンスパークだけでは23haもの土地は利用しきれない
- 無理に土地利用を固めて直ちにすべて使い切るのではなく、20,30年先の将来を見て、大きな種地を持っていることも大事な視点

築地の基盤

- アクセスを考えると、公共交通は最初
に考えなければならず、基盤整備の方針
なしに土地利用だけ考えることは難しい
- 大規模な土地利用をする場合、それなり
の基盤施設をまず作るのが先で、構想
等が具体化してからでもよいのでは

築地再開発の緑

- 環2と築地川の間は、新しい形の公園的な利用が良いのではないか
- 大きく収入が上がる利用とはならないだろうが、整備とその後の維持管理は賄えるような提案を、民間業者から出してもらおうと良い



築地再開発の進め方

- 最初に街区割を考えるのではなく、誘致するものに合わせて街区を作る方が良い
- 土地を一度に手放さず、ニーズ喚起型、あるいはシンガポールのように需要を起こしながら土地をリリースする、需要喚起型の事業手法が良い

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense urban landscape with numerous skyscrapers and buildings. A river flows through the city, and a bridge is visible in the lower portion of the image. The text is overlaid on semi-transparent rectangular boxes.

有識者へのヒアリング

江戸東京博物館名誉館長

竹内 誠 氏

第3回築地再開発検討会議

あたらしい築地のまち

- 集客、賑わいのあるところが良く、その場所がさみしくなってはいけない
- 人が住むまちとしてはもったいない
- 夜も人が集まるよう考えるべき



あたらしい築地のまち

- 伝統と文化をコンセプトに入れ、最新のITを駆使した、観光と娯楽の拠点としたらどうか
- 伝統的であり、先進的なことを発信できる“核となるテーマ”を持った“パーク”

あたらしい築地のまち

- 将来性や面としての回遊性を考え、広がりを持たせるようなもの
- 他の場所との差別化を図り、築地がOnly1の場所となる
- 舟運、水運などは必ず必要

賑わいのまちの三条件

- 歩行者天国のように、道の両側が“まち”である
- 子供の声が聴こえる“まち”
- 江戸時代から、信仰と娯楽は一對になっている

築地再開発における機能

- 学問的なものが出ないか
- 遊んでいると、いつの間にか学んでしま
うようなところが良い
“粹に楽しくエデュケーション”
- これからは健康も大事

築地再開発における建物

- 建物は、周囲の風景・景観に合う、環境にやさしいもの
- また、象徴的で、かつ人目を引くような建物